

安全データシート

改訂日: 2020年6月19日

1. 製品及び会社情報

化学品の名称

チオ硫酸ナトリウム水溶液

* このSDSが適用される製品名は別表1を参照。

会社名

米山薬品工業株式会社

住所

大阪市中央区道修町2丁目3番11号

電話番号

(06)6231-3555(大阪・本社)

(03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田)

(052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)

整理番号

DB0154S

別表1.当SDSの適用品名一覧
1mol/L チオ硫酸ナトリウム水溶液
0.5mol/L チオ硫酸ナトリウム水溶液
0.2mol/L チオ硫酸ナトリウム水溶液
0.1mol/L チオ硫酸ナトリウム水溶液
0.05mol/L チオ硫酸ナトリウム水溶液
0.025mol/L チオ硫酸ナトリウム水溶液
0.02mol/L チオ硫酸ナトリウム水溶液
0.01mol/L チオ硫酸ナトリウム水溶液

2. 危険有害性の要約

GHS分類

分類の基準に該当しない。

ラベル要素

なし

絵表示又はシンボル

なし

危険有害性情報

なし

注意書き

なし

3. 組成, 成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名

チオ硫酸ナトリウム水溶液

慣用名又は別名

—

化学式

Na₂S₂O₃ · 5H₂O

化学物質を特定できる一般的な番号

CAS RN : 10102-17-7

濃度又は濃度範囲

①チオ硫酸ナトリウム五水和物, ②炭酸ナトリウム(安定剤として)

③水 ※各製品の含有量は、別表2. 濃度表を参照

官報公示整理番号(化審法、安衛法)

(1)-503/公表

別表2.濃度表

表示濃度	成分①	含有量 (重量%)	成分②	含有量	成分③	含有量
1mol/L	チオ硫酸ナトリウム 五水和物 (CAS RN 10102-17-7)	24.8%	炭酸ナトリウム (CAS RN 497-19-8)	0.02%	水 (CAS RN 7732-18-5)	残り
0.5mol/L		12.4%		0.02%		
0.2mol/L		4.96%		0.02%		
0.1mol/L		2.48%		0.02%		
0.05mol/L		1.24%		0.02%		
0.025mol/L		0.62%		0.02%		
0.02mol/L		0.50%		0.02%		
0.01mol/L		0.25%		0.02%		

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。

皮膚に付着した場合

多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合	直ちに医師の診断を受けること。 口をすすぐこと。 直ちに医師の診断を受けること。
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	燃焼性はない。周辺火災に適した消火剤を用いる。
使ってはならない消火剤	該当情報なし。
特有の危険有害性	火災時に、刺激性あるいは有毒なフュームやガスを放出するおそれがある。
特有の消火方法	消火活動は風上から行う。 火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。 危険でなければ火災区域から容器を移動する。不可能な場合は周辺に水をかけ冷却する。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	作業の際には適切な保護具を着用し風上から作業して、風下の人を退避させる。
環境に対する注意事項	河川等へ排出され環境への影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	乾燥砂、土、おがくず、ウエスなどに吸収させて、空容器等に回収する。 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策(局所排気、全体換気等)	全体換気装置、局所排気装置を設置する。
安全取扱注意事項	洗眼器と安全シャワーを設置する。 吸い込んだり、眼、皮膚および衣類に触れないように適切な保護具を着用する。 漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。
接触回避	強酸化剤、酸
衛生対策	取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙しないこと。
保管	
安全な保管条件	直射日光を避け、換気のよい涼しい場所に密封して保管する。
容器包装材料	ポリエチレン
8. 暴露防止及び保護措置	
許容濃度等	
管理濃度	未設定
日本産業衛生学会	未設定
ACGIH	未設定
設備対策	取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。
保護具	
呼吸器の保護具	保護マスクを着用する。
手の保護具	ゴム手袋を着用する。
目の保護具	保護眼鏡やゴーグルを着用する。
皮膚及び身体の保護具	保護衣、保護エプロン等を着用する。
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	液体
色	無色
臭い	無臭
融点/凝固点	該当情報なし。
沸点又は初留点及び沸点範囲	該当情報なし。
可燃性	不燃性
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	不燃性
引火点	不燃性
自然発火点	不燃性
分解温度	該当情報なし。

pH	弱アルカリ性
動粘性率	該当情報なし。
溶解度	水と混和する。
n-オクタノール/水分配係数(混合物の場合略可)	該当情報なし。
蒸気圧	該当情報なし。
密度及び/又は相対密度	該当情報なし。
相対ガス密度	該当情報なし。
粒子特性	該当情報なし。
10. 安定性及び反応性	
反応性、化学的安定性	通常の取扱い条件下では安定である。
危険有害反応可能性	還元性物質の為、酸化剤と反応する。 酸類と反応して亜硫酸ガスを発生する。
避けるべき条件	日光、熱
混触危険物質	酸化剤、酸類
危険有害な分解生成物	硫黄酸化物、ナトリウム酸化物
11. 有害性情報	
急性毒性	腹腔内: マウス LD50 = 5600mg/kg [チオ硫酸ナトリウム五水和物として] 経皮: マウス LD50 = 2350mg/kg [チオ硫酸ナトリウム五水和物として] 吸入: 皮膚を刺激するおそれがある。[チオ硫酸ナトリウム五水和物として] 静脈内: マウス LD50 = 2350mg/kg [チオ硫酸ナトリウム五水和物として]
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	皮膚を刺激するおそれがある。[チオ硫酸ナトリウム五水和物として]
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	眼を刺激するおそれがある。[チオ硫酸ナトリウム五水和物として] 濃度調製品は危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外とした。
呼吸器感受性又は皮膚感受性	呼吸器: 該当情報なし。[チオ硫酸ナトリウム五水和物として] 皮膚: 該当情報なし。[チオ硫酸ナトリウム五水和物として]
生殖細胞変異原性	該当情報なし。[チオ硫酸ナトリウム五水和物として]
発がん性	該当情報なし。[チオ硫酸ナトリウム五水和物として]
生殖毒性	該当情報なし。[チオ硫酸ナトリウム五水和物として]
特定標的臓器毒性(単回暴露)	該当情報なし。[チオ硫酸ナトリウム五水和物として] 濃度調製品は危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外とした。
特定標的臓器毒性(反復暴露)	該当情報なし。[チオ硫酸ナトリウム五水和物として]
誤えん有害性	該当情報なし。[チオ硫酸ナトリウム五水和物として]
12. 環境影響情報	
生態毒性	短期(急性): 該当情報なし 長期(慢性): 該当情報なし
残留性・分解性	該当情報なし
生体蓄積性	該当情報なし。
土壤中の移動性	該当情報なし。
オゾン層への有害性	当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。(分類できない)
13. 廃棄上の注意	
化学品, 汚染容器及び包装の安全でかつ環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。 空容器の処理を委託する場合は、内容物を完全に除去すること。
14. 輸送上の注意	
国連番号	—
品名(国連輸送名)	—
国連分類	—
副次危険性	—
容器等級	—
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

国内規制がある場合の規制情報

陸上輸送
海上輸送
航空輸送
応急措置指針番号

重量物を上積みしない。

消防法の規制に従う。
船舶安全法の規定に従う。
航空法の規定に従う。
—

15. 適用法令

化審法
化学物質管理促進法(PRTR法)
毒物及び劇物取締法
労働安全衛生法

該当しない
指定化学物質に該当しない。
毒物及び劇物に該当しない。
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。

16. その他の情報

参考文献

NITE-CHRIP(製品評価技術基盤機構HP)
16615の化学商品(化学工業日報社)
職場のあんぜんサイト(厚労省HP)